上手に登れるかな?

対象児:1歳児 ばら組

作成者:三好璃音

作成日:2021.10.07

保育のねらい保育者と一緒に身体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。







保育の振り返り

築山登りを楽しんでいるばら組さん。友だちが築山を登っていると一緒に登りたいという気持ちが芽生え、友達との関わりが増えて子ども自身で考え行動することが見られました。(協同性)階段で降りた後、花壇に咲いてある花や草を触ってみたり自然と触れることも出来ます。(自然との関わり・生命尊重)保育者も子ども達と楽しむことで子どもたちの成長になることを感じました。子どもがこうすればうまく登れる、こうしたら転んでしまうという考えが表れ、友達の真似をしてみようとしたり名前を呼んで一緒に登ろうとしたりする姿が見えました。子どもが自分で考えて行動するという事がみられて成長も感じられたし、保育者が考えていないような子ども自身の考えを友達と一緒にしようとする姿も見られたので子供たちの成長を感じることが出来ました。